

【令和2年度外来診察表】

【受付時間】  
7:30～11:30 及び 14:00～16:00 (耳鼻咽喉科:月水金)  
(月～金) // (皮膚科:木)  
15:20～16:30 (小児科) 令和2年4月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1診	押方慎(1,3,5週) 塚本(2,4週)	押方慎	押方慎	押方慎(2,4週) 奥野(1,3,5週)	押方慎
	2診	奥野	奥野	石原あ	石原あ	石原あ
	3診	佐藤※1	石原和(1,3,5週) 石原あ(2,4週)	石原和(3週を除く)	石原和	石原和
	4診	押方真	押方真	押方真	塚本	塚本
神経内科	神経内科は第4金曜日のみ(完全予約制)					
外科	久米	久米	久米	久米	久米	
整形外科	塩月	塩月	塩月	塩月	塩月	
	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋	福嶋	
眼科※2	(熊大眼科)	-	(熊大眼科)	-	(熊大眼科)	
小児科	興柁(午前) 押方真(午後)	興柁	興柁	興柁	興柁(3週を除く) 押方真(3週のみ)	
泌尿器科	(熊大泌尿器科)	-	-	(熊大泌尿器科)	-	
循環器科	-	(済生会医師)	-	-	(済生会医師)	
耳鼻咽喉科	甲斐	甲斐(午前のみ)	甲斐	熊大耳鼻科 (午前のみ)	甲斐	
皮膚科	(熊大皮膚科)	-	(熊大皮膚科)	塚本(午後のみ)	(熊大皮膚科)	

※1: 佐藤先生は5月からの診療になります。

※2: 眼科予約は、平日の月・火・木曜日の午後2時から午後5時まで、お電話でご予約ください。

新型コロナウイルス感染症への対応について

連日テレビ等で報道され、私たちの生活にも大きな影響を及ぼすに至っております新型コロナウイルス感染症(COVID-19)発生につきまして、当院でも感染拡大防止のための対策を実施しております。具体的には、①病棟入院患者については原則として完全面会禁止 ②正面玄関以外の出入りを禁止 いたします。また、深刻なマスク不足の影響により、発熱・咳等の症状がない方へのマスク提供をお断りいたしております。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

<外来を受診される方へ>

- |                                                                                                                     |                                                                                                                                                           |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 風邪の症状や、37.5℃以上の発熱が4日以上続く<br>(解熱剤を飲み続けなければならない場合も含む)<br>2. 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある<br>※高齢者や基礎疾患がある方は、上記症状が2日程度続く | 1. 発熱または咳などの呼吸器症状があり(軽度な場合も含む)、新型コロナウイルス感染症と確定されたものと濃厚接触したもの<br>2. 37.5℃以上の発熱かつ呼吸器症状を呈し、発症前14日以内に海外流行地域に渡航あるいは居住していたもの、または海外流行地域に渡航あるいは居住していたものと濃厚接触のあるもの |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

上記に当てはまる方は、まずは新型コロナウイルスに関する相談窓口「帰国者・接触者相談センター」にご相談の上、指示を仰いでください。

平日8:30～17:15 高千穂保健所 ☎ 0985(72)2168

上記時間以外 宮崎県相談センター ☎ 0985(44)2603

※これらの対応は現時点(3月27日)におけるものです。新型コロナウイルス発生の状況により各種対応が変動します。あらかじめご了承ください。

～心豊かな地域医療の実践を目指して  
第30回宮崎県国保地域医療学会開催



令和元年10月19日～20日にシーガイアコンベンションセンター(宮崎市)で第30回宮崎県国保地域医療学会が開催されました。当院から4演題の発表が行われました。





## もっと知ろう！高千穂町訪問看護ステーション

高千穂町立病院内には「高千穂町訪問看護ステーション」という部署があり、日々訪問看護に関する業務を行っています。訪問看護について、なんとなくイメージできても具体的な内容や利用方法等をご存じないのではないのでしょうか？今回は訪問看護についての疑問にお答えします。

訪問看護とは？：看護師が居宅を訪問して行う看護（療養上の世話または必要な診療の補助）で、病気や障害があっても、医療機器を使っている、住み慣れた地域や居宅で安心して自立した生活が送れるように、多くの職種と協働しながら療養生活を支えるサービスです。

Q1. どういった人が訪問看護を受けれるの？

A1. 乳幼児から高齢者まですべての年齢層、すべての疾患が対象となります。主治医が、訪問看護が必要と認めた方へ訪問看護サービスを提供します。

Q2. どういった処置を行っているの？

A2. 下記の通り、多種多様なサービスを主治医の指示のもと実施します。

- ◎病状の観察：バイタルサインチェック、異常の早期発見等
- ◎療養上のケア・指導：清潔、食事排泄等の援助・指導等
- ◎服薬の相談・指導：飲み方の指導、残薬確認、薬の作用や副作用の説明等
- ◎医療処置：点滴、カテーテル管理、インスリン注射など
- ◎医療機器の管理：在宅酸素や人工呼吸器の管理等
- ◎褥瘡予防・処置
- ◎認知症・精神疾患のケア：利用者と家族の相談、対処方法などの助言
- ◎ターミナルケア：癌末期や終末期を自宅で過ごせるよう支援
- ◎家族への介護支援・相談：介護方法の指導、病気や介護に関する相談等
- ◎リハビリテーション

Q3. 医師の同行はあるの？

A3. 訪問看護サービスの提供において医師の同行はありません。通院が困難な方には訪問診療を行っていただくこともありますが、その際は病院の看護師が同行します。



Q4. 利用するにはどういった手続きが必要なの？

A4. 訪問看護の利用については、外来であれば主治医や担当のケアマネージャー、入院中であれば看護師や連携室のソーシャルワーカーといった職種の人がまず訪問看護の必要性を判断し、本人やご家族に情報提供や助言があります。その後、本人やご家族の希望があれば担当者から相談や依頼が来ます。（この時同時進行で主治医に訪問看護指示書の交付を依頼しておきます）次に利用者宅や病棟などで導入のための会議等を行い、そこでサービス内容や時間、利用料金や職員体制、事業所の概要等の説明を行い、契約を交わします。そして訪問看護が開始されていきます。

もっと詳しく知りたい方のために、院内にパンフレットをご用意しております。ご興味のある方、訪問看護を検討されている方はお気軽に当院訪問看護ステーション（事務室入口）をお訪ねください。



## クリニカルクラークシップを経験して



令和2年1月6日から1月17日までの2週間、地域医療学臨床実習生（クリニカルクラークシップ）として、宮崎大学医学部医学科の土屋七海さんが当院で教育実習を行いました。未来の地域医療を担う医師として期待される土屋さんに、当院での実習の感想をお聞きしました。

宮崎大学医学部医学科5年（教育実習当時）の土屋七海と申します。私は写真を撮ることが好きで、大学生活の5年間、宮崎県内のいろいろな場所を巡りました。その中でも特に、豊かな自然が織りなす景色や厳かな神社、夜神楽観賞の体験が色濃く記憶に残り、もう一度訪れたいと思った場所が高千穂町でした。今回、その高千穂町で2週間実習をさせていただき、また一つ大切な記憶となりました。

朝の病院玄関前での挨拶、病棟や外来、乳幼児健診、佐藤医院さんでの往診、訪問リハビリ・看護、透析見学、栄養部、地域連携室、げんき荘、夜間当直体験など、地域医療にどっぷり浸かり、多面的に学ぶことができました。普段実習している、規模の大きな大学病院と違い、お互いの顔が見える距離感でしたので、どんな方々がどんな形で医療に携わっているのかを詳しく知ることができました。

この場をお借りして、丁寧なご指導とともにいつも優しく気遣ってくださった久米院長をはじめ、病院スタッフの方々、そして快く問診や医療手技をさせてくださった町民の方々に心から感謝申し上げます。高千穂町の方々とはとにかく皆さんとても温かく接していただき、実習最終日はとても寂しかったことを覚えています。

今回学ばせていただいた高千穂町に何らかの形で恩返しができるよう、皆様の健康を祈りつつ、私もあたたかな心を持って日々研鑽を積んでまいります。